

日本風力エネルギー学会 2022(令和4)年度 事業計画

(自：2022(令和4)年4月1日 至：2023(令和5)年3月31日)

1. 総会、代表委員会、理事会の開催

- ・年数回の理事会、年1回の代表委員会、総会を開催する。

2. 委員会等の開催

- ・年数回の委員会（企画・運営、編集、学術・事業、国際・広報、表彰、論文）を開催する。

3. 学会誌・論文集の発行（第46巻）

- ・第1号（通巻141号）2022年5月発行 850部
- ・第2号（通巻142号）2022年8月発行 850部
- ・第3号（通巻143号）2022年11月発行 850部
- ・第4号（通巻144号）2023年2月発行 850部

4. 第44回風力エネルギー利用シンポジウムの開催

- ・主催：日本風力エネルギー学会
- ・協賛：日本小形風力発電協会、日本風力発電協会（予定）
- ・後援：産業技術総合研究所、新エネルギー・産業技術総合開発機構、新エネルギー財団、ターボ機械協会、日本科学技術振興財団、日本風工学会、日本太陽エネルギー学会、日本電機工業会、風力発電推進市町村全国協議会（予定）
- ・開催日：12月1日(木)～2日(金)
- ・開催場所：科学技術館またはオンライン開催

5. 見学会の実施

- ・本会主催の見学会を実施予定である。日本風力発電協会（JWPA）と共同実施のウインドデイ活動に当たる。

6. 技術講習会・研究会の開催

- ・風力エネルギーハンドブック研究会：Wind Energy Handbook（第3版）の翻訳である風力エネルギーハンドブックの翻訳・編集を完了し、次年度早々の発刊に繋げる。
- ・ブレード技術研究会、風車ウェイク研究会、風車運用寿命技術研究会および垂直軸風車空力弾性解析技術研究会の活動を継続する。
- ・設立検討中の研究会：ブレード設計・製造・O&M調査研究会（仮称）。

7. 本会に関わる風力関連イベントへの協力

- ・2022年8月31日～9月2日に幕張メッセで開催されるWIND EXPO 国際風力発電展 秋展には展示ブースの出展など後援団体として協力する。
- ・2022年12月13日～20日にオンライン開催されるGrand RE2022 国際会議には共催団体として、2023年2月1日～3日に東京ビッグサイトで開催される第17回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム並びに同展示会には展示ブースの出展など協賛団体として協力する。

日時	開催場所	イベント名	関係	活動	JWEA 役員の参加
6月頃	オンライン	GWEC 年次総会&理事会		Web参加	上田理事が出席予定
6/28-30	イタリア Rimini	World Wind Energy Conference (WVEC 2022)		参加	荒川代表委員が参加予定
7/30-31	東京都	青少年のための科学の祭典	協力	展示	今村理事が出席予定
8/4-5	東京都	第31回日本エネルギー学会大会	協賛		
8/31-9/2	千葉市	第11回国際風力発電展 WindExpo 2022 秋	後援	展示	

11/9-10	秋田市	秋田市・GWEC・JWPA 国際洋上風力シンポジウム (Global Offshore Wind Summit-Japan 2022)	後援		
11 月頃	未定	GWEC 理事会		参加	上田理事が出席予定
12/5-7	東京都	第 27 回風工学シンポジウム	協賛	Web 参加	
12/13-20	オンライン	Grand RE2022 国際会議	共催	Web 参加	組織委員長代行、プログラム共同委員長など理事多数が従事
2023 年 2/1-3	東京都	第 17 回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム (RE セミナー)	協賛	展示	
3/15-17	東京都	第 11 回国際風力発電展 WindExpo 2023 春	後援	展示	

8. 表彰の実施

- ・本会規程に基づき功労賞、学会賞、研究奨励賞、論文賞、優秀発表賞、ポスター賞等の表彰及び学会賞、研究奨励賞の募集を実施する。また、本会が後援するイベント等において、日本風力エネルギー学会長井浩記念賞の表彰を、さらに代表委員等の協力を得て風力の未来賞の候補者募集を行うとともに、日本学術振興会における各種表彰制度への学会推薦者の募集を行う。
- ・令和 4 年度総会（5 月 27 日）において、以下の表彰を行う。
 - 功 労 賞：斉藤哲夫氏
 - 学 会 賞：石原 孟氏
 - 論 文 賞：本巢芽美氏、丸山康司氏
 - 優秀発表賞：翁長智幸氏、菊地由佳氏、福王 翔氏、見崎豪之氏、Bojian Du 氏
 - ポスター賞：宋 雲鵬氏ほか(ベストポスター賞)、今中大貴氏ほか、川端浩和氏ほか、菊地由佳氏ほか、Muhammad Sohail Hasan 氏ほか

9. 学会誌、論文集、予稿集を J-STAGE に掲載

- ・学会誌及び論文集、シンポジウム予稿集の電子化と J-STAGE での定期的な公開を通じて、本会のプレゼンスを向上するとともに、会員の記事や論文を広く公開することにより、引用数の増加及び業績評価にも貢献する。

10. ホームページの充実

- ・本会ホームページの更新、内容の充実を行う。

11. 論文集の充実

- ・一般投稿のほか、風力エネルギー利用シンポジウムで座長から推薦された発表論文の著者に投稿依頼することにより、15 件程度の投稿を目指す。